

## 二宮町総合戦略評価シート（29年度実績）

基本目標	安心なくらしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり

<b>1次評価（プロジェクト推進担当課長）</b>	プロジェクト担当課長	高齢介護課長
---------------------------	------------	--------

プロジェクト	高齢者がいきいきと暮らせる生活支援プロジェクト	該当予算 事業数	A	B	C	D
実施計画事業	01 生活支援サービス推進事業	5	4	1		
	02 社会福祉関係事業	1		1		
	03 地域福祉支援事業	2	2			
	04 高齢者生きがい対策事業	1		1		
	05 地域コミュニティ支援事業	1	1			
	06 一般介護予防事業	2	1	1		
	07 障がい者地域生活支援事業	1	1			
	08 在宅障がい者支援事業	3			3	
	09 地域医療連携推進事業	2	1		1	

1次評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 見直し(要改善) <input type="checkbox"/> 休止・廃止
------	---

平成29年度の 取り組み	<p><b>成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急対応が必要な高齢者への対応など、支援施策を適切に実施した。</li> <li>・ 社協や民生委員等の団体と連携した計画的な地域福祉の推進に取り組んだ。</li> <li>・ 地域活動支援交付金の算定基準を見直した。</li> <li>・ 高齢者のいきがいや役割づくりを支援した。</li> <li>・ 障害のある方やその家族等の生活に必要な支援及び経済的負担軽減を実施した。</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <p>①人口の少子高齢化により支援が必要な方が増える一方で担い手が慢性的に不足する傾向にある。一人ひとりの意識啓発と健康づくりなどの取り組みが必要。</p> <p>②地域活動を行っていく上で地区割りの見直しが必要。</p> <p><b>改善点(課題番号に対応)</b></p> <p>①担い手の資質向上や活動環境への配慮に取り組む。また、いきがいや役割等、高齢者の意欲を引き出せるように配慮する。</p> <p>②地区割りについて地域とともに中長期的な検討・調整を要する。</p>
-----------------	--

	プロジェクト担当課長	子育て・健康課長
--	------------	----------

プロジェクト	みんなで健康づくりプロジェクト	該当予算 事業数	A	B	C	D
実施計画事業	01 保健サービス推進事業	5	2	3		1
	02 一般介護予防事業	2	1	1		
	03 スポーツ推進団体支援事業	2	2			
	04 安心して住み続けられる地域再生事業	1	1			
	05 生活支援サービス推進事業	1	1			

1次評価	<input type="checkbox"/> 継続推進 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し(要改善) <input type="checkbox"/> 休止・廃止
------	---

平成29年度の 取り組み	<p><b>成果</b></p> <p>未病センターや通いの場などができ、健康や介護予防について考えてもらうきっかけづくりができた。</p> <p><b>課題</b></p> <p>①各種健診の受診率向上及び啓発</p> <p>②住民主体による介護予防活動の継続</p> <p><b>改善点(課題番号に対応)</b></p> <p>①未受診者への受診勧奨は新たな手法も取り入れるなど、より力強く進めていく。</p> <p>②介護予防活動は定着しつつあるため、各団体が主体的に運営することで継続性を高める。</p>
-----------------	--

2次評価（施策主管部長）

施策主管部長

健康福祉部長

重要業績評価指標 (KPI)について	指標名:健康寿命(国保データベース)					
	基準値	H28	H29	H30	H31	目標値
	男:65.9歳 女:67.1歳	男:65.9歳 女:67.1歳	男:65.9歳 女:67.1歳			男:67.0歳 女:68.0歳
	達成状況に関する分析					
	健康寿命の数値に反映するには、時間のかかる事業なため、地道に継続的に実施していく必要がある。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 目標値の見直し <input type="checkbox"/> 指標の見直し					
	「目標値の見直し」もしくは「指標の見直し」を選んだ場合の見直し案					
	指標名:運動習慣がある人の割合					
	基準値	H28	H29	H30	H31	目標値
	39.5% H28アンケート	38.1% H29アンケート	41.1% H30アンケート			50.0%以上
達成状況に関する分析						
アンケートの対象者が毎年変わるため、一概には判断できないが、未病センターや通いの場など、健康寿命を延伸するための事業や、健康増進を推奨する啓発を継続的に推進していく必要がある。						
<input checked="" type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 目標値の見直し <input type="checkbox"/> 指標の見直し						
「目標値の見直し」もしくは「指標の見直し」を選んだ場合の見直し案						
2次評価	高齢者がいきいきと暮らせる生活支援プロジェクトの成果について					
	<input checked="" type="checkbox"/> KPI達成に有効であった <input type="checkbox"/> KPI達成に有効とは言えない					
	説明					
	未病センターや地域の通いの場ができたことにより、健康づくりや介護予防の取り組みが進んでいるため、さらに主体性を持って継続させることで健康寿命の延伸を目指す。					
	みんなで健康づくりプロジェクトの成果について					
	<input checked="" type="checkbox"/> KPI達成に有効であった <input type="checkbox"/> KPI達成に有効とは言えない					
	説明					
健康意識の薄い未受診者へは新たな手法も取り入れるなど、より強力に受診勧奨を行う。また、健康づくり活動が定着しつつある地域団体等においては、継続性を持たせるためにも主体的な活動の展開を促進させる必要がある。						
施策: 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくりの成果について						
<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった						
<input type="checkbox"/> 地方創生に効果があった <input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった						

外部評価（二宮町総合戦略評価委員会）

事業効果について	<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった <input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地方創生に効果があった <input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった	
意見	<p>施策「誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり」について、目標達成に向けた進捗は、事業開始前より前進しているがKPI達成状況などは芳しくないため、施策の一部改善を含め、さらに力強く推進する必要がある。</p> <p>地域の通いの場は、地域の中で高齢者がいきいきと活躍できる場としては評価できるが、継続的な健康づくりを行うためには、担い手の確保を含めた持続可能な運営方法になるようシステムを見直すことが求められる。そのためには、地域の誰もが参加しやすいシステムを構築するとともに、新たな担い手に対しても丁寧な説明を行うことで、互いに理解し合い、地域全体で支えあう環境づくりに努める必要がある。</p> <p>KPI「健康寿命」は、施策の効果がすぐに数値に反映されるものではないものの、今後国や県の妥当な数値の比較を踏まえ、事業の進捗を管理していく必要がある。また、KPI「運動習慣がある人の割合」は、低下理由やアンケート方法をしっかりと分析した上で、KPIの上昇に資する事業に取り組む必要がある。</p>	

## 今後の方針（二宮町総合戦略推進本部）

各プロジェクトの 今後の方針	高齢者がいきいきと暮らせる生活支援プロジェクト の今後の方向性について		
	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続推進	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し(要改善)
	<input type="checkbox"/> 休止もしくは中止	<input type="checkbox"/> 終了	
	みんなで健康づくりプロジェクト の今後の方向性について		
	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続推進	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し(要改善)
	<input type="checkbox"/> 休止もしくは中止	<input type="checkbox"/> 終了	
	<p>○高齢者がいきいきと暮らせる生活支援プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の確保や資質向上を含め、持続可能な運営方法になるよう地域の通いの場のシステムを見直す。</li> <li>・地域の通いの場に携わる方のいきがいや役割等、意欲を引き出せるように、地域の誰もが参加しやすい活動環境への配慮に努める。</li> <li>・地域全体で支え合う環境づくりを目指し、関係者や新たな担い手に対して、理解が得られるよう丁寧な説明を行う。</li> </ul>		
	<p>○みんなで健康づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未受診者への受診勧奨について、新たな手法も取り入れるなど、より力強く進めていく。</li> <li>・介護予防活動は定着しつつあるため、各団体が主体的に運営することで継続性を高める。</li> </ul>		
	<p>○共通事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・K P I の達成に向け、低下理由や妥当性等をしっかりと分析し、効果的な施策を推進する。</li> </ul>		